

地域の価値を伝える、 デジタル発信戦略

地域コンテンツ流通促進講習会

人からもAIからも、地域が「その価値をどう認識され、どう選ばれるか」を意識しなければならない時代。

「地域の価値を伝える発信力」をテーマに、地域や企業に「選ばれる」ための戦略と、地図・SNSなどのデジタルプラットフォームを活用したAI時代の情報発信の方法を具体的事例で解説します。

さらに、地元企業による地域コンテンツの育成や、ICTを活用した魅力発信の事例を紹介します。

日
時

2026年2月10日(火)
14:00-17:00

場
所

KKRホテル大阪 14階 オリオンの間
(大阪市中央区馬場町2-24)

プ
ロ
グ
ラ
ム

■ 基調講演

「信頼できるAIの開発・活用に向けた取組について」

総務省 国際戦略局 技術政策課 研究推進室 課長補佐
熊原 渉

■ 講演1

「Googleマップ時代の地域情報発信

-Googleビジネスプロフィールを活用した選ばれる観光・店舗づくり-

株式会社mov 専務取締役/COO

菊池 惟親 氏

■ 講演2

「関係人口の拡大やシビックプライドの向上を目指した
取組と情報発信の事例紹介」

阪急電鉄株式会社 沿線まちづくり推進部 課長補佐

石田 志帆 氏

■ 交流会(名刺交換等)

主催：総務省近畿総合通信局、近畿情報通信協議会



■ 講演内容概要

「信頼できるAIの開発・活用に向けた取組について」

今後生成AIは社会に必要な不可欠なインフラになることが想定される中、日本固有の知識・文化・習慣に対応した、信頼して活用できるAIが求められています。日本固有の知識に強みを持つ「信頼できるAI」の開発・活用に向けた、総務省・情報通信研究機構(NICT)の取組を紹介します。

「Googleマップ時代の地域情報発信

-Googleビジネスプロフィールを活用した選ばれる観光・店舗づくり-

地域・事業者が来訪者に「選ばれる」ために、Googleビジネスプロフィール(*)を活用して、地図や検索結果を通じどのような情報を発信すべきかを、具体的な事例を交えて解説します。また、訪日外国人向けの情報発信の考え方や実践例についても、実際のデモ画面を通じて紹介します。

*GoogleマップやGoogle検索に掲載されている店舗や施設等の情報を、オーナーとして編集・修正できるツール

「関係人口の拡大やシビックプライドの向上を目指した取組と情報発信の事例紹介」

阪急電鉄では、交流・関係人口の増加やシビックプライドの向上を目指し、鉄道事業を営む地域に根差した企業としてまちづくりを推進しています。その具体的な施策として、グループ力を活かした地域ならではの独自の特色のある資源の掘り起こしや、その魅力を発信する事例を紹介します。

■ 申込方法

下記の二次元コードまたはURLよりお申込みください。



<https://forms.office.com/r/EAdZ3N8UQ3>

申込期限: 令和8年2月3日(火)17時まで

※定員(80名)になり次第、締め切ります。

■ 連絡先

総務省 近畿総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課
TEL:06-6942-8584
E-mail:renkei-kikakukinki@soumu.go.jp